平成30年第3回(6月) 久 山 町 議 会 定 例 会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	有田 行彦
2	佐伯 勝宣
3	松本 世頭
4	本田 光
5	阿部 哲
6	只松 秀喜
7	久芳 正司

平成30年6月6日(水)9時30分~

質問順1番 有田 行彦

	具		
質問事項	質問の要旨	相	手
質問事項 平成30年度の町の施策事業の現状について	(1) 町民から新国富論の骨子を説明してほしいと尋ねられるが、私自身もわからない点が多い。 交通アクセス・子育て支援施設・総合病院をはじめ介護施設等の「人工資本」が福岡市・北九州市・篠栗町と比べると久山町はランクが上というのは理解しがたい。新国富指標の計算フローチャートによるので「人工資本」との整合性に欠けているのではないか。町長はこの点をはじめ新国富論や調整済新国富指標について簡潔に説明を。 (2) 町長は新国富論のアンケートで町民の要望を施策事業に取り入れて予算に反映させていくと話されたが、町民の半分程度の回収率で判断するべきでない。今までは隣組合から区で集約した町民の要望が町に上がり、急を要するものから順に施策事業化さ財に上がり、急を要するものから順に施策事業化さいたはず。また、新国富論について町民の意見を体の意見を考慮し判断するべきではないか。 (3) 統合幼稚園「けやきの森幼稚園」が4月1日に開園したが定員200名に対して入園児が164名。対界3つたが定員200名に対して入園児が164名。対界3つたが定員200名に対して入園児が164名。対界3つたが定員200名に対して入園児が164名。対別3〜5歳児は289名。入園していない125名はどうしているか。 (4) 中学校給食は平成32年度に完全給食で供用開始と話されていたが弁当給食になった経緯は、今年4月21日の説明会での保護者の反応はどうだったか。また、弁当を希望する生徒数は全体の何パーセントを見込んでいるか。	質問	引の

平成30年6月6日(水)9時30分~

質問順2番 佐伯 勝宣

		質問	引の
質問事項	質問の要旨	相	手
1.中学校給食導入について	平成31年度、選択制ランチサービス中学校給食の導入の初期予算が承認されたが、安上がり重視と言わざるを得ない。学校給食における安全安心・おいしさをどう考えているのか。	町	長
2. 街灯設置について	上久原土地区画整理地に新興住宅が増えているが街灯 設置の予定は。	町	長
3.町の諸問題から見える 役場機構のあり方について	① 久山道の駅事業と新国富事業。山の神の町購入済み 用地の活用について町長は言及しているが、観光交流 センター事業のために購入した土地について、まだ町 民に説明していないがどう考えるのか。	町	長
	② 平成26年の「補助金目的外使用」、町はまだ不祥 事としての対応・対策がみられない。町総合運動公園 事業や猪野ダムの周回道路等、町の事業への国交省か らの補助金の付きの悪さからも「目的外使用」の弊害 ととらえるのが妥当。しかるべき措置を講ずることが 急務であるはずだが。	町副町	長
	 ③ 平成29年12月議会中から文書・口頭で訴えかけている12月5日、町長による私佐伯勝宣への不適切発言の連発への対応。この場において発言についての釈明と私佐伯の名誉回復を求める。 ④ 平成28年の町選管による私への辞職強要について、先の3月議会の一般質問の際、町長の「刑法に違反というなら警察に訴えればいい」の旨の発言は不適切ととらえる。発言の真意について説明を求める。 ⑤ 平成28年3月18日議会会議録改ざんの問題、3月議会、当人である矢山元議会事務局長を議場にあげるよう事前に文書で要請していたがなされなかった。3月20日最終日も町長は議場での私の要請を無視したが理由は何か。 	町	長

平成30年6月6日(水)9時30分~

質問順2番 佐伯 勝宣

		質問	りの
質問事項	質問の要旨	相	
	2 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1	10	,
4. 土地開発について	下久原片見鳥地区 (パチンコキングそば) の土地開発、 長期間進んでいないようだが、今後の予定は。	町	長

平成30年6月6日(水)9時30分~

質問順3番 松本 世頭

		質問	
質問事項	質問の要旨	相	手
1. 企業誘致と産業振興対策について	石切・原山の開発は、久山町の財政確保には必要不可欠である。法線を決定し、早く9m道路を設置し開発に向けて取り組むべきと再三主張してきた。 町長もこの件については、早急に決定したいと答弁されてきたが、どのように考えられているか。	町	長
2. 上久原地区の町有地活用について	観光交流センター建設事業跡地の利用方針について、 議会改選後、まだ一度も報告がないが土地活用を考えているのか。	町	長
3. オリーブ事業の進捗 状況について	オリーブの試験栽培を開始して7年が過ぎたが、当初、 町長はオリーブを普及させ、町民に苗木を配布し、久山 町を健康の町としてPRしたいと言われていたが、現在 どの程度まで進んでいるのか。	町	長
4. 山田幼稚園跡地に児童公園を	山田幼稚園を3,604万円で解体後、約1億5,000万円で販売されると聞いている。 山田幼稚園跡地利用については、山田地区の児童公園に利用する考えはないか。	町	長

平成30年6月6日(水)9時30分~

質問順4番 本田 光

	員问/帜 ₹ 笛 · 个 □		<u>月</u> の
世間 哲問 事項	質問の要旨		-
質問事項 1. 平和問題について	質問の要旨 ② 2008年(平成20年)9月19日久山町議会は、全議員の提案で「非核・恒久平和の町宣言」を決議した。今日まで町は、(1)原爆パネル展(2)中学生による長崎原爆資料館等を視聴し、感想文を祭りひさやま展示会場へ出展(3)広島・長崎への原爆投下時間、また8月15日の終戦記念日に、町内有線放送で恒久平和を願い黙とうする啓発活動を実施されている。 今後、子どもや孫の世代にも今の平和が続くように(1)久山町長として、核兵器のない世界を目指す核兵器廃絶国際署名に記帳を。 (2)久山町平和週間の設定。 (3)パンフレットを作成し、全戸配布し、町民みんなで平和について取り組みを行ってはどうなのか。 ② 朝鮮半島の非核化と平和構築を一体化に、北朝鮮の核・ミサイル問題で危機打開の動きが進展している。韓国、北朝鮮、米国、中国、日本、それぞれの会談が行われており、対話による平和解決のチャンスが生まれているもとで、日本政府に求められているのは、平和憲法を持つ国として北東アジアの平和と安定を実現する外交努力に力を注ぐことが重要であると考えるが、町長の所見を伺いたい。 ③ 恒久平和構築について日本国憲法は、日本の財産であり、日本政府は、北東アジアの平和、世界平和、協力、繁栄へ9条を生かした外交努力をすべきであると考えるが、町長は、日本国憲法第9条と第99条につ	質相町	引の
	核・ミサイル問題で危機打開の動きが進展している。 韓国、北朝鮮、米国、中国、日本、それぞれの会談が 行われており、対話による平和解決のチャンスが生ま れているもとで、日本政府に求められているのは、平 和憲法を持つ国として北東アジアの平和と安定を実 現する外交努力に力を注ぐことが重要であると考え るが、町長の所見を伺いたい。 ② 恒久平和構築について日本国憲法は、日本の財産で あり、日本政府は、北東アジアの平和、世界平和、協 力、繁栄へ9条を生かした外交努力をすべきであると		

平成30年6月6日(水)9時30分~

質問順4番 本田 光

	具 间 順 4 金 平 山		兀
		質問	引の
質問事項	質問の要旨	相	手
2. 約12億円・町総合 運動公園スポーツゾー ン整備事業は中止を	① 町総合運動公園(サッカー場・野球場等々)計画が進められているが「今の事業認可は平成31年度までとなっている。」その後どれだけの投資が必要なのかも先行き不透明である。 町の一般会計毎年度歳入(財源)では、とても無理難題な事業だと考える。町の活性化というより衰退を引き起こすことにもなりかねないと思う。 町長に尋ねたい。財源についてはどのように考えているのか。	町	長
	② 町総合運動公園スポーツゾーン整備事業は、(1) 今後の手続き(2) 実施のコスト(3) 関係者とのコンセンサス(4) ランニングコスト増(5) 来年10月より、消費税増税で10パーセントへ引き上げ予測等々を考えた場合、ばく大な公共投資を伴い、住民要求とかい離していると思う。いま、憲法第25条を生かし、町が優先して行わなければならない事業は山積している。従って、集中豪雨などを想定した危険箇所の補強対策などを施し、町総合運動公園スポーツゾーン整備事業は、きっぱり中止を。		
3. 久山町上久原土地区画整理事業について	 ① 工事前の土地面積と工事後の土地面積、また、公共用地の面積について尋ねたい。 ② 換地処分後の所有権移転登記は、誰が行っているのか。さらに、固定資産税の賦課期日は、当該年の1月1日と税法で定めている。既に、土地に建築物は出来て居住されている。しかし、固定資産税はどうなっているのかとも聞く。課税の公平性からみて、どう対処されるのか。 ③ 換地処分の流れについて(仮換地の指定・換地処分通知・換地処分公告)、また、清算日時(予定時期でも)について尋ねたい。 ④ 2018年度(平成30年度)も、既に10ヶ月を切っている。「久山町上久原土地区画整理事業」の全ての収束は、年度内にできるのかどうか。 	町	長

平成30年6月7日(木)9時30分~

質問順5番 阿部 哲

	東門県の笛 門に	質問	<u>日</u> 引の
質問事項	質問の要旨	相	手
1. ひさやま猪野さくら 祭りの今後の進め方に ついて	 現在の形で今後も進めるのか、町全体を巻き込む考えは。 いろいろな形でのサクラの木の植栽の考えは。 赤坂緑道の活用整備と併せて便所設置の考えは。 	町	長
2. 旧山田幼稚園跡地活用計画の進め方について	① 当初予算で旧山田幼稚園の解体費が計上されたが、跡地活用の計画は。土地利用用途は住居系となっていると思うが、単体でなく周辺も考えた活性化の計画は。② 跡地計画協議に、地元との協議をする考えは。	田丁	長
3. 空き家対策について	空き家対策の実態調査の状況(活用できる空き家・所有者の協力が得られない空き家・補修費がかかり活用できない空き家・老朽化が進み危険な空き家・棟続きで活用が難しい空き家等)に対する町としての対策計画は。	町	長

平成30年6月7日(木)9時30分~

質問順6番 只松 秀喜

	(所) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本		
質問事項	質問の要旨	質問の 相 手	
1. 下水道事業の現状について	① 各地区、下水道工事の過程により、取り残された 家屋の件数とその理由は。	上下水道課長	
	② 今後、何らかの理由で下水が通らなかった住宅への対応は。	町 長	
2. 浄化槽設置に対して	今後、浄化槽設置の推進と、維持管理に対しての補助金は。	町長	
 3. 寄贈された空き家の 今後の利用方法につい て 	① 空き家の利用方法について。	魅力づくり推進課長	
	② 近所に住んでいる住民に対して配慮した利用を。	町長	

平成30年6月7日(木)9時30分~

質問順7番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の 相 手
1. 通学路の安全対策について	上久原の安楽寺前から橋本口までの水路は大変危険である。対策の計画はないか。	田園都市課長
2. オリーブ栽培の費用 対効果と町民健康対策 に与えられる目的について	① これまでに使われた費用及び今後収穫できるまでの必要な年月と金額。② 町民に与えられる利点。③ 既存の植栽に関わる管理と今後について。	魅づ推進ス課